

螺旋階段(非常階段)

踊場までの高さの調整
段数と蹴上げの高さと回転

写真使用の材料概算

- I 踊場床まで高さ 3000mm 踊場手摺の高1000mm
- II 階段12段+踊場 (3000÷13=231mm)
- III 蹴上げ(階段1段の高さ200~240mm位で調整)
- IV 階段手摺の高さ900mm
- V 階段の幅570mm(一人用)

螺旋階段部+踊場部使用金具

写真の踊場部使用金具を含む

- ① 1-3K 2 個
- ② 3-2T 16 個
- ③ 4-2L 6 個
- ④ 6-1E 19 個
- ⑤ 7-1S 17 個
- ⑥ 7-1A 2 個
- ⑦ 10-1B 10 個
- ⑧ 13-1F 24 個
- ⑨ 15-1B 1 個
- ⑩ 20-2X 12 個
- ⑪ 11-1C 12 個
- ⑫ R-CPL(プレート) 12 枚
- ⑬ R-JVF(チューブ) 5 m

自分で出来る

踊場部使用金具の詳細

設置場所により異なります

- ① 3-2T 6 個
 - ② 4-2L 2 個
 - ③ 6-1E 2 個
 - ④ 7-1A 2 個
- 場所により筋交いの検討が必要です

手摺チューブ(金属フレキシブルチューブ 手摺42-48チューブ)

使用パイプ 約50m(5m×10本)

接続用ボルト(根角ボルトM10-20) 19本

アンカーボルト(M10-60) 24本

階段編板取付ボルト(M4-20) 24本

螺旋階段部のパイプ切断長さ

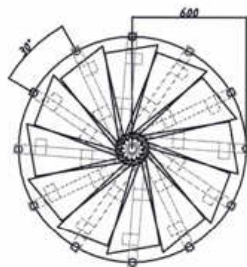
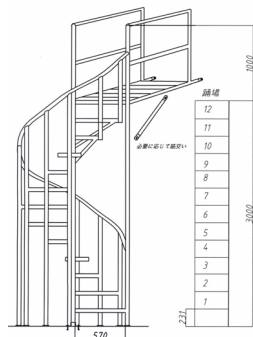
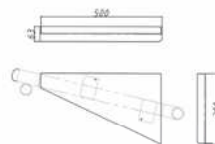
- ① 1段目階段手摺支柱・踊場支柱パイプ 3,950 1本
 - ② 2段目階段手摺支柱 1,210 1本
 - ③ 3段目階段手摺支柱 1,440 1本
 - ④ 4段目階段手摺支柱 1,670 1本
 - ⑤ 5段目階段手摺支柱 1,930 1本
 - ⑥ 6段目階段手摺支柱 2,140 1本
 - ⑦ 7段目階段て摺支柱 2,370 1本
 - ⑧ 8段目階段手摺支柱 2,590 1本
 - ⑨ 9段目階段手摺支柱 2,820 1本
 - ⑩ 10目階段手摺支柱 3,050 1本
 - ⑪ 11段目階段手摺支柱 735 1本+筋交い 430 1本
 - ⑫ 12段目階段手摺支柱 735 1本+筋交い 430 1本
 - ⑬ 中心パイプ 3,950 1本
 - ⑭ 踏み板取付 640 12本+踊場取付用 1本=13本
- 踊場部パイプは省く(設置場所により異なります)

R-CPL-A(アルミ) R-CPL-F(鉄)

階段折り曲げ強化プレート【編板厚 アルミ 2.3t】

表面処理・アルミ(生地)・鉄(電気鍍金仕上)

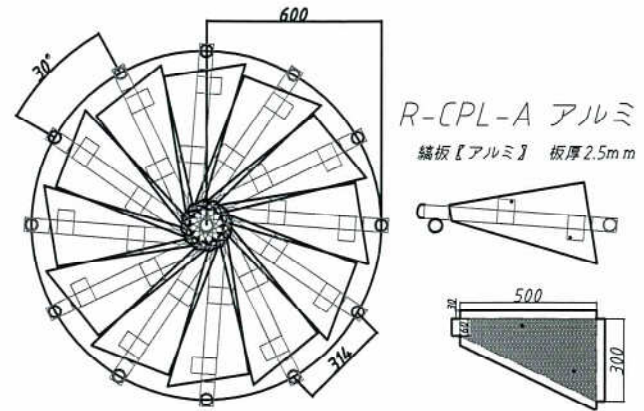
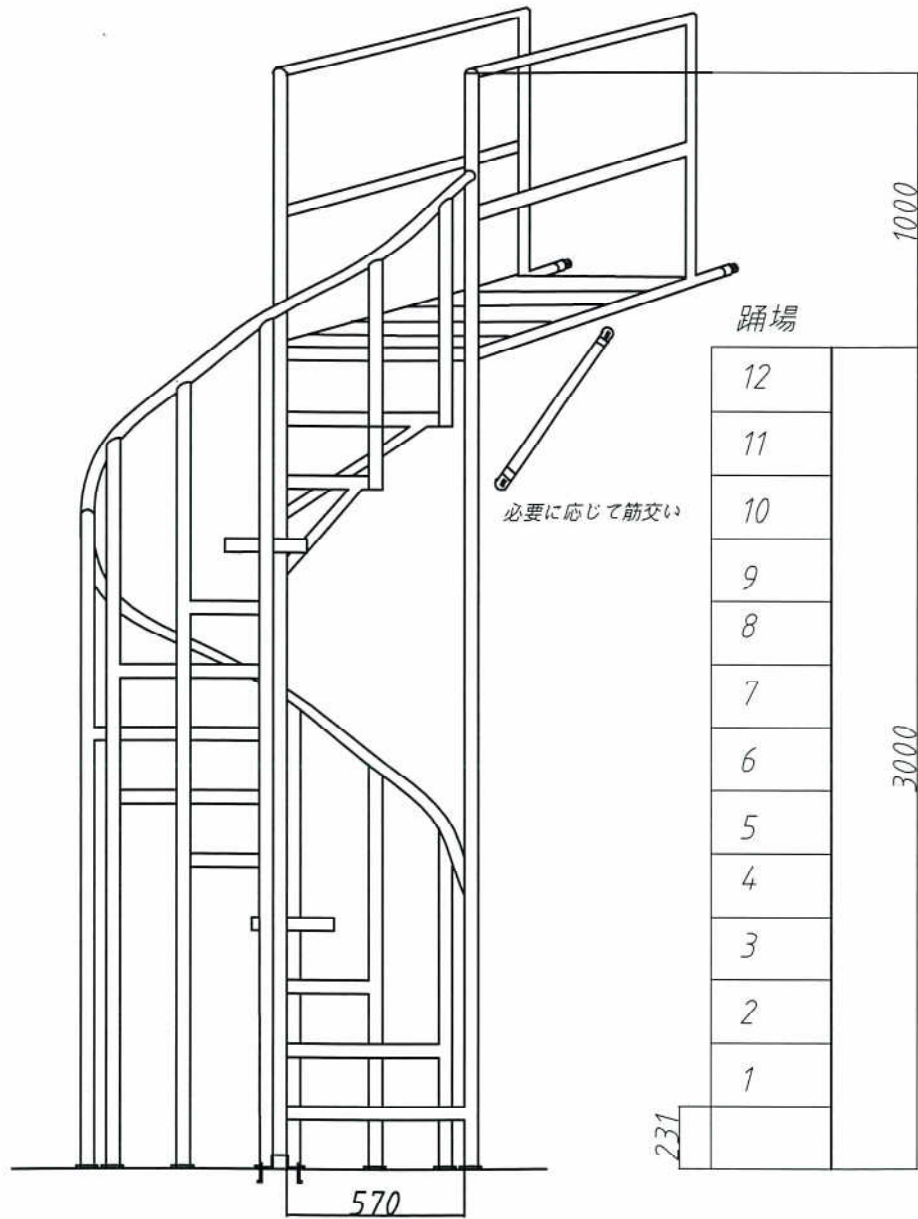
基礎部に芯より半径600の円をケガキ
手摺支柱の間隔を314mmに記しを付
ける。 $1200 \times 3.14 \div 12 = 314$



かん太

かん太 JOINT

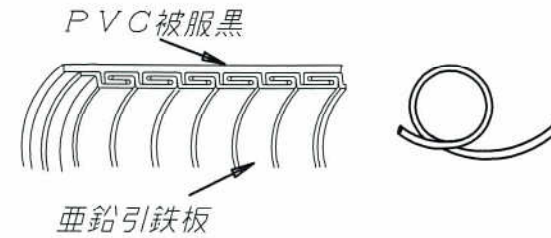
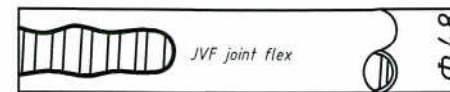
掲載写真の図面です、高さ・入口出口の場所により異なります。



高さ3000÷(階段12+踊場1) = 蹴上131

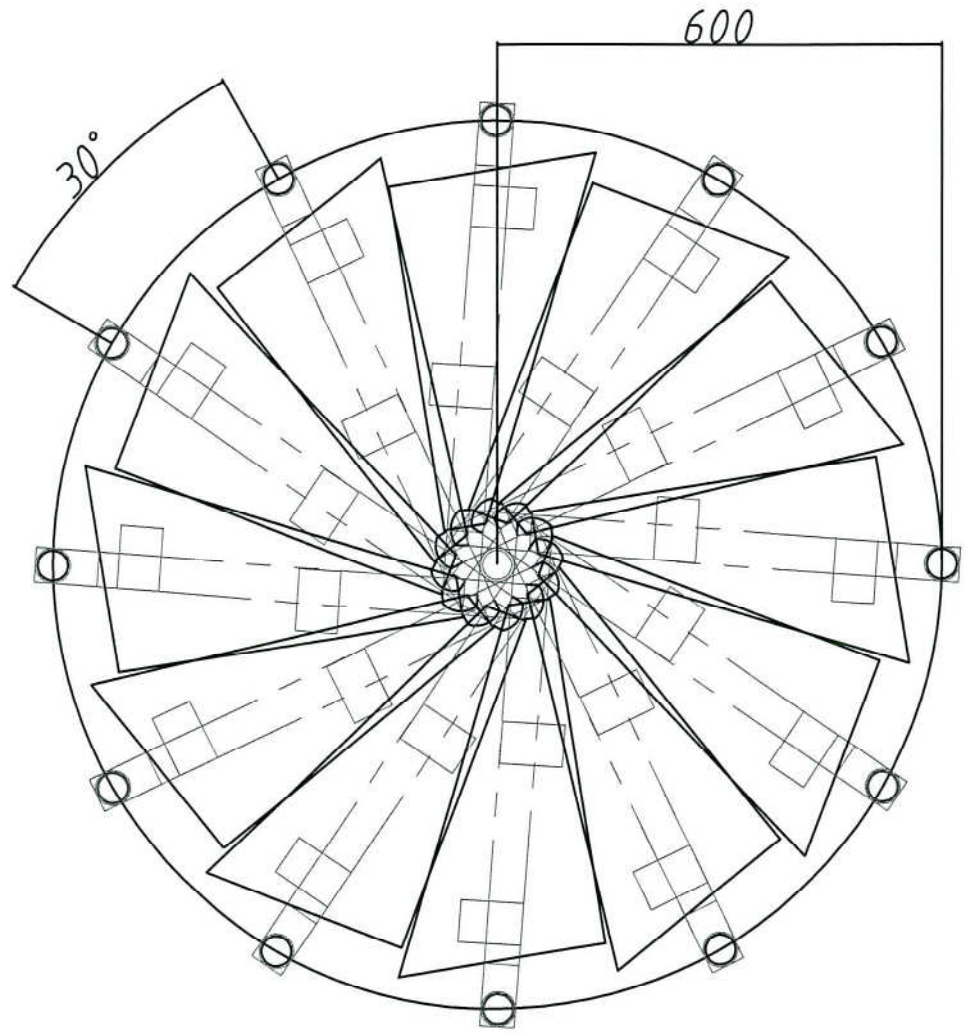
蹴上は200mm~240mm位で調整

R-JVF48 螺旋手摺 (フレキシブルチューブ)

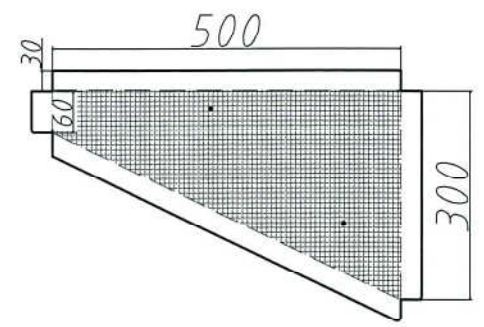
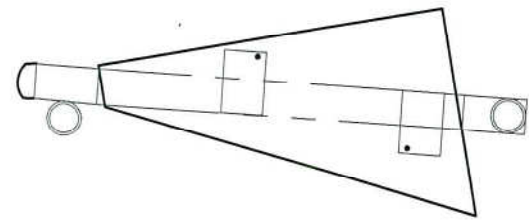
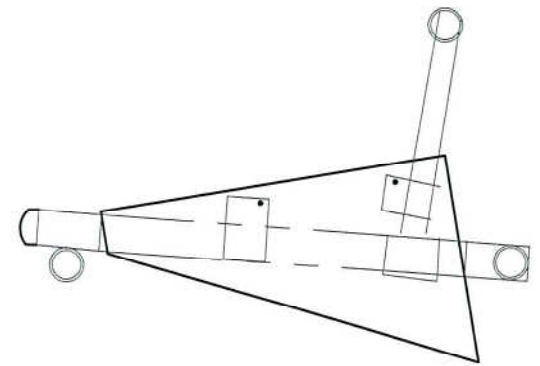


自己責任に基づき筋交い等の補強して下さい

必ず金具仮穴より強化ビス (ドリルビス等) の補強をして下さい



骨組みイロイロ



ご確認お願い致します

